

1. 干拓 2. 輪作 3. 客土 4. 開拓

1. 広大な経営面積に対して従事者が不足しており、省力化の必要性が極めて高いため

2. 小規模な農地が密集しているため、ドローンを使わなければ肥料が隣地に飛散するため

3. 高齢者の割合が全国で最も低く、新しい技術を操作できる若者が過剰に存在するため

4. 山間部が多く機械の導入が困難なため、ICTによる遠隔操作が唯一の手段であるため

1. 道東部には、季節風の影響で形成された砂丘が広がり、大規模な施設園芸農業が行われている

2. 道西部には、サンゴ礁が隆起して形成された水はけの良い石灰岩の台地が広がっている

3. 全域において、夏の季節風の影響を強く受けるため、年間を通じて高温多湿な気候となっている

4. 道北部には、火山灰などが長い年月をかけて降り積もったローム層が堆積する台地が見られる

1. アイヌの人々を日本人に同化させることを目的とし、日本語教育を義務づける方針に転換した。

2. アイヌの人々に対して金銭的な補償を行うことで、すべての歴史的課題を解決する方針に転換した。

3. アイヌの人々を独自の文化を持つ集団として認め、伝統や言語の振興を支援する方針に転換した。

4. アイヌの人々の居住地を北海道に限定し、伝統的な狩猟や漁業の権利のみを保障する方針に転換した。

1. 都府県に比べて冬の農閑期が長い
ため、冬の間だけ工業地帯へ出稼ぎ
に行く農家が全農家の約8割を占めて
いるから
2. 1戸あたりの経営規模が大きく、
大型機械を用いた効率的な生産によ
って、農業のみで十分な所得を得る
ことが可能だから
3. 広大な土地を利用して、小規模な
水田では不可能な低コストの米作り
を行い、全国の米需要のほとんどを
賄っているから
4. 消費地である大都市から遠く離れ
ているため、輸送費を節約するた
めに加工品を専門に作る農家が急増し
たから

1. 観光客が減少したことで地域経済が衰退したため、2005年に世界自然遺産に登録されたことを機に、新たな大型道路を建設して観光客の呼び戻しを図った。
2. 1990年代の急激な観光客増加に対応するため、自然保護よりも利便性を優先し、知床半島の奥地でも自由に自動車で移動できる制度を強化した。
3. 観光客の増加によって自然環境が損なわれることが懸念されたため、1999年から自動車の乗り入れ規制を開始し、保全と観光の両立を目指すエコツーリズムのガイドラインを策定した。
4. 世界自然遺産への登録を維持するために、2007年以降は一切の観光利用を禁止し、研究者以外の立ち入りを厳格に制限する方針に転換した。

1. 北海道の気候は寒冷であり、冬場の生乳生産量が極端に減少するため、年間を通じて供給できる加工品に頼らざるを得ないから。
2. 政府の農業政策により、北海道産の生乳はすべて工業製品の原料として扱うことが法律で義務付けられているから。
3. 大規模な牧草地で飼育される乳牛から取れる生乳は、小規模農場のものに比べて水分量が多く、飲用には適さない性質を持っているから。
4. 関東地方などの大消費地から離れているため、生乳のまま輸送するよりも、保存性を高めた製品に加工する方が効率的だから。

1. 山がちで複雑な地形を活かし、小規模な土地で果樹栽培と畜産を組み合わせた多角経営を推進したため。
2. 広大な土地と冷涼な気候を活かし、大規模な牧草地を確保して酪農などを行うのに適していたため。
3. 大消費地である東京周辺への輸送距離が非常に短く、新鮮な食肉や牛乳を即座に届けられる有利な立地であったため。
4. 夏の高温多湿な気候を活かし、広大な土地で年に二度、米を収穫する二期作が行われたため。

1. 温暖な気候を利用して、牛の放牧と米の二毛作を組み合わせた生産が行われているため

2. 水田単作地帯から、野菜や果樹を中心とした多角経営への転換が最も進んだため

3. 都市近郊の立地を活かし、新鮮な豚肉や鶏肉を供給する施設園芸が発達したため

4. 冷涼な気候と広大な土地を活かし、酪農や肉用牛の飼育が大規模に行われているため

1. 環境負荷を低減する目的から、二酸化炭素排出量の多い航空機の利用が制限されており、鉄道が唯一の公共交通機関となっている。
2. フェリーを利用した海上輸送が旅客輸送の中心であり、航空機や鉄道は補完的な手段として位置づけられている。
3. 青函トンネルの開通以降、鉄道による輸送コストが大幅に低下したため、航空機から鉄道への利用転換が完全に完了している。
4. 長距離の移動となるため、速達性に優れた航空機の利用が主流となっているが、新幹線の延伸などにより鉄道も重要な役割を担っている。

1. 植物の遺体が分解されずに堆積した農業に適さない湿地帯であったため、排水や客土による土地改良を行った。
2. 海岸近くの浅瀬を堤防で囲んで干し上げた土地であったため、塩害を防ぐための用水路整備を優先した。
3. サンゴ礁が隆起してできた保水力のない土地であったため、地下ダムを建設して農業用水を確保した。
4. 火山噴出物が堆積した水はけの良すぎる土地であったため、大規模なかんがい施設を整備して畑作を行った。